

(記入例)

計量士登録申請に係る実務の証明書

1 申請者 (ふりがな) 氏名 計量太郎  
生年月日 昭和〇〇年〇〇月〇〇日

2 従事した事業所等

所在地 広島県広島市〇〇町〇〇1-2-3  
勤務先名 〇〇〇〇株式会社  
事業登録等<sup>注1</sup> 計量証明事業登録(質量)第〇〇号

3 実務期間 2年3ヶ月  
平成20年11月15日 ~ 平成23年2月25日(2年3ヶ月)

使用した計量器の名称  
を具体的に記載する。

4 実務内容

該当基準 <sup>注2</sup>	実務の内容	従事期間
計量管理の実務 別表第一第二項 のイ	1.使用した計量器 ガラス式電極水素イオン濃度検出器, ガスク ロマトグラフ質量分析装置	平成20年11月15日 ~ 平成23年2月25日 (2年3ヶ月)
	2. 1. の計量器を使用して土中のダイオキシン 類濃度の測定, 分析を行った。	
	3. 1. で使用した計量器について, 正確に測定 が行われるよう, 使用前点検, 校正等の計量管 理を行った。 ・ガラス式電極水素イオン濃度検出器の内部液 交換, 標準液を用いた使用前の校正, 点検 ・GC/MCの定期的な分解能の確認及びメン テナンスの実施	

該当基準が計量管理である  
場合, 測定・分析業務を行  
っただけでは計量管理の業  
務とはいえません。使用した  
計量器についての点検や整  
備などの機器管理やその指  
導を行っていたこと等を具  
体的に記載する。

以上のとおり相違ないことを証明します。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

事業所の住所及び名称

事業所長の氏名



注1

<環境計量士で申請する場合>

計量証明事業の登録区分（濃度，音圧レベル，振動加速度レベル等）を記入する。

<一般計量士で申請する場合>

- 1.適正計量管理事業所の指定を受けている場合は，「適正計量管理事業所」と記入する。
- 2.計量証明事業の場合は，登録区分（質量，長さ，体積，熱量等）を記入する。
- 3.上記1，2に該当しない場合は，記載しない。

注2

該当基準については下表のとおり，別表番号と該当する項目番号，基準の内容を記載する。

○別表第一（環境計量士に関する基準）

第一項 検定，基準器検査，計量証明検査，立入検査

第二項 イ 計量管理の実務，計量管理の指導の実務

ロ 同上

ハ 計量士の補助者としての実務

第三項 計量器の製造又は修理の実務

○別表第二（一般計量士に関する基準）

第一項 検定，基準器検査，計量証明検査，立入検査

第二項 イ 計量管理の実務，計量管理の指導の実務

ロ 同上

ハ 計量士の補助者としての実務

第三項 計量器の製造又は修理の実務